

DAYTONA®

AQUAPROVA

アクアプロバ

HG TEMP METER

ハイグレード テンプメーター

EZ TEMP METER

イージー テンプメーター



デジタルテンプメーターシリーズ取扱説明書

目次

1.注意事項	P02
2.構成部品一覧	P04
3.取付方法	P06
4.操作方法	P08
5.機能設定	P11
6.トラブルシューティング	P14

このたびは、デイトナ製品をお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。

- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- 「保証書」は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめて、販売店からお受け取りください。
- 保証書は取扱説明書と共に大切に保管してください。
- 本取扱説明書は「HG TEMP METER」と「EZ TEMP METER」共通の取扱説明書になります。メーターによって一部機能が無い場合がございます。予めご了承ください。

はじめに

■ご使用前に、この安全上のご注意をよくお読みのうえ、正しくお使いください。取扱説明書内の注意事項は使用するかたへの危害や損害を未然に防止するためのものです。安全に関する重大な内容ですので、必ず守ってください。

■商品の保証については保証書の保証規定に沿って行っております。保証内容をご理解のうえ、この取扱説明書と一緒に保管してください。

■本説明書中に「**H**」&「**E**」の記号が出てきます。「**H**」はHG TEMP METER、「**E**」はEZ TEMP METERの略記号になります。この記号が付いた文章はそれぞれのメーターに対応した内容になります。



要件を満たさずに使用しますと、死亡または重傷に至る可能性が想定される場合を示してあります。



実施

●本商品は運転に支障がないように確実に取り付けてください。身体や生命に危害を及ぼす事故を招く恐れがあります。

●走行中に異常が発生した場合は直ちに車両を安全な場所に停車させ異常箇所を点検してください。

●配線は結束バンド等でフレームにしっかりと固定してください。また組み付け後に配線等を定期的に点検してください。点検を怠ると重大な事故やトラブルの原因となります。

●本商品は取り付け角度や天候の状況によってはメーターが見えにくくなる場合がございます。走行中に見えにくくなった場合は非常に危険ですのでメーターを注視しないでください。



感電注意

●取り付け作業前に、必ずバッテリーのマイナス端子を外してから作業を行ってください。また使用しない配線は必ず絶縁対策を行ってください。ショートや感電の危険や車両火災の原因となります。



要件を満たさずに使用しますと、傷害に至る可能性または物的損害の発生が想定される場合を示してあります。



分解禁止

●本商品は分解や改造等を行わないでください。防水性能を損ない火災や怪我や感電や故障の原因となります。分解や改造をされた場合、保証の対象外となります。予めご了承ください。

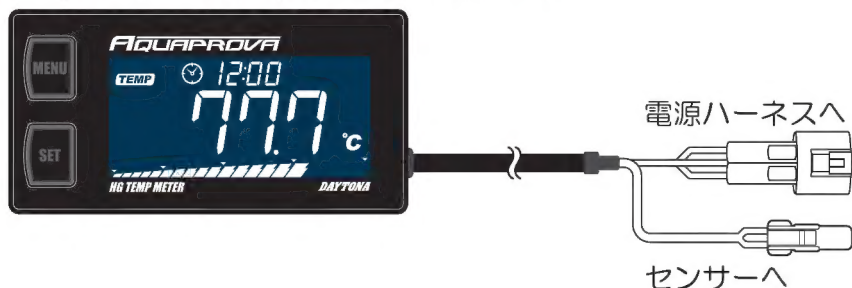
- 組み付け作業には専門の知識が必要です。ご購入店またはオートバイ店等で熟練した整備士に作業を依頼してください。
- 本商品の前面部のパネル部は防水構造になっておりません。パネル内側に曇りや結露など水が浸入する場合がございます。予めご了承ください。また前面部のパネル内側から本体内部は防水構造になっています。本体内部への水の浸入は心配ございません。
- HG TEMP METERは直流12V車専用になります。6V車両や交流電装車両には装着できません。
- EZ TEMP METERは電池稼動になります。1日平均2時間使用で約半年の稼動になります。
- EZ TEMP METERは出荷時に動作確認用の電池が組み込まれております。そのままご使用されても問題ありませんが、状況により電池寿命が半年ない場合がございます。電池切れの症状になった場合は速やかに予備電池に交換してください。これ以降の電池切れにつきましては市販の「CR2032ボタン電池」をお買い求めください。
- 本商品は取り付けに結線コネクタを使用しています。正しく取り付けが出来ていないと本商品が正常に機能しないばかりか、本商品や車両の破損などに繋がる恐れがあります。
- 本商品は計測数値に±の公差がございます。同商品を比べた際に全く同じ値にはなりません。予めご了承ください。
- 本商品は高出力のHIDや電装部品などを同時装着した場合、急激な電圧降下やノイズの影響により正常に動作しない場合がございます。
- 本商品は純正車両を前提に設計されています。純正以外のパーツを取り付けされている場合、本商品が正常に動作しない可能性があります。
- 本商品は予告無しに価格や仕様の変更をする場合があります。また文中に紹介した商品についても同様です。予めご了承ください。



その他

構成部品一覧

H ①メーター本体 (HG TEMP METER)



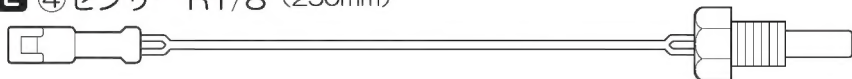
E ②メーター本体 (EZ TEMP METER)



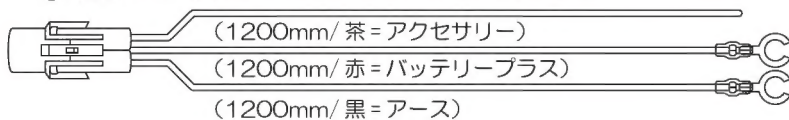
H E ③センサー延長ハーネス (1200mm)



H E ④センサー R1/8 (250mm)



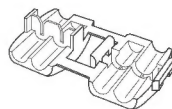
H ⑤電源ハーネス ※HG TEMP METERのみ付属



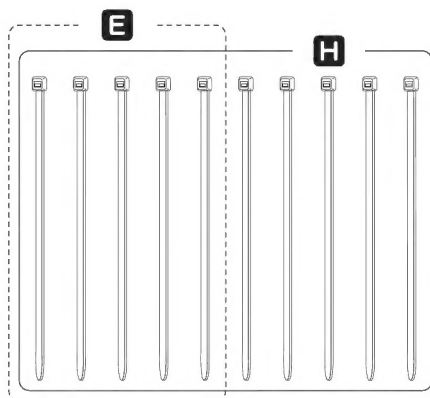
H E ⑥面ファスナー



H ⑧結線コネクタ



H E ⑦結束バンド



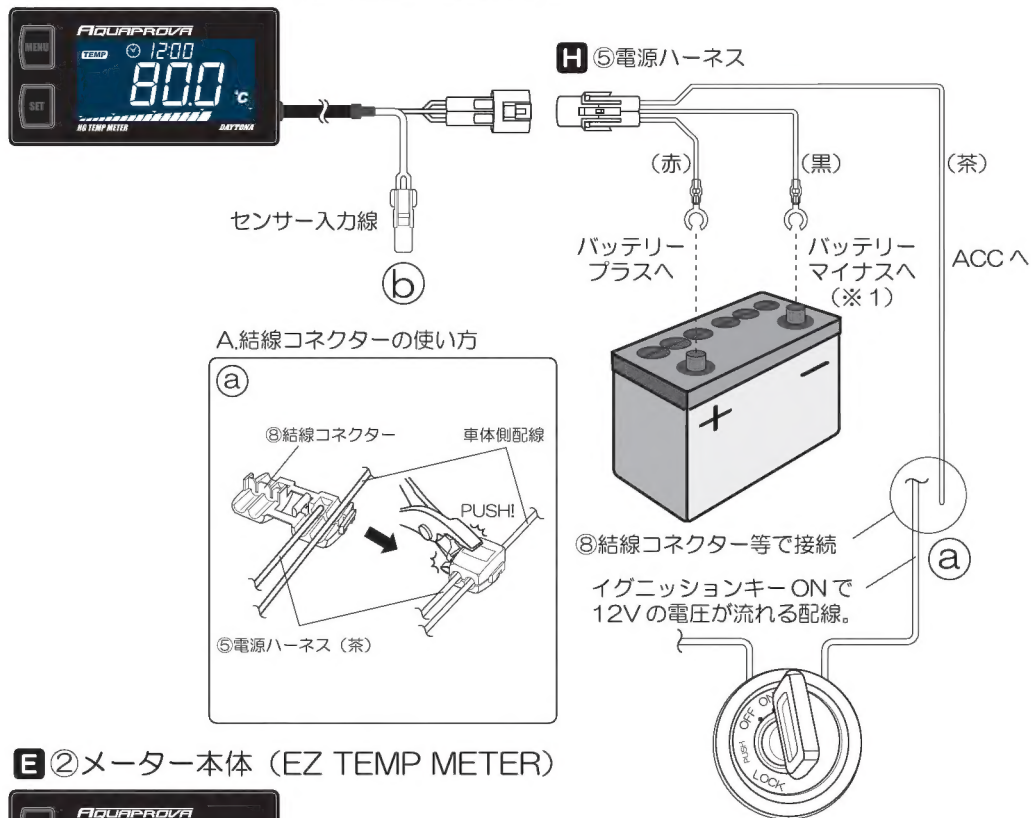
E ⑨予備電池



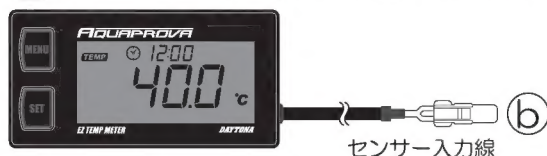
専用	NO	名称	備考	個数
H	①	メーター本体 (HGタイプ)	470mm	1
E	②	メーター本体 (EZタイプ)	470mm	1
H E	③	センサー延長ハーネス	1200mm	1
H E	④	センサーR1/8 (IB : PT1/8)	250mm	1
H	⑤	電源ハーネス(12V/ACC/GND)	1200mm	1
H E	⑥	面ファスナー	H37 x W75mm	1
E	⑦	結束バンド	150mm	5
H		結束バンド	150mm	10
H	⑧	結線コネクタ		1
E	⑨	予備電池	CR2032	1

取付方法（メーター本体）

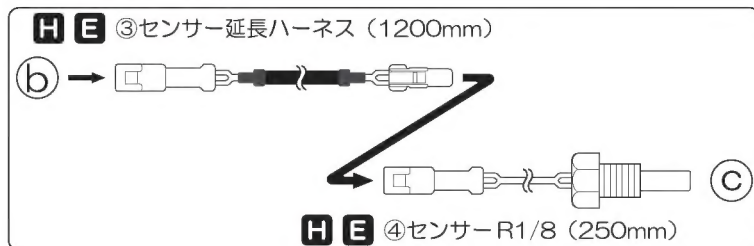
H ①メーター本体（HG TEMP METER）



E ②メーター本体（EZ TEMP METER）



B. センサーの接続

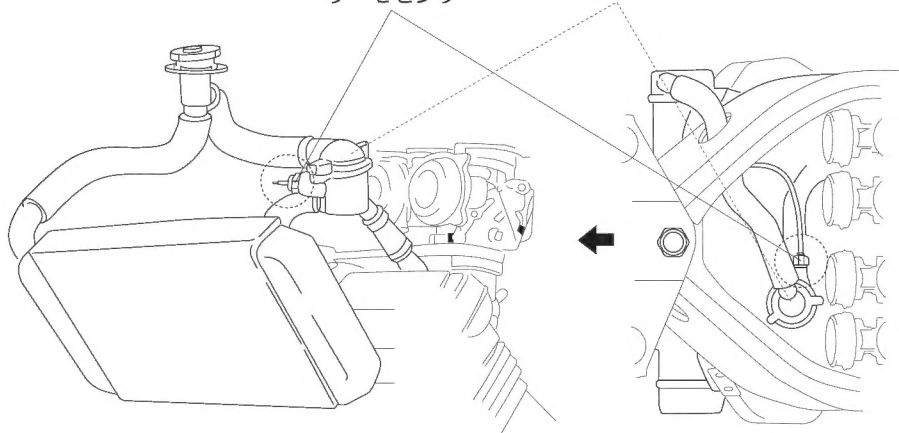


6 ※1・・・バッテリーアースまたはボディアースへ必ず取り付けてください。
接触不良を起こすとメーターの動作が不動もしくは不安定になります。

③ ●水温計として使用する場合

純正のサーモセンサーと④センサー R1/8 を交換してセンサーを取り付けします。

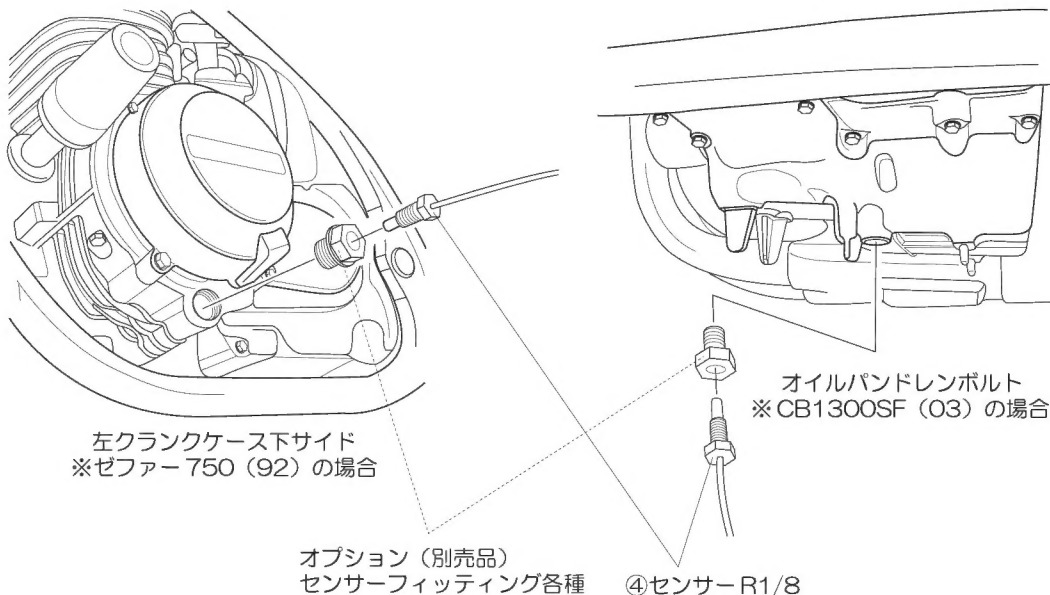
サーモセンサー サーモスタートカバー



※上記イラストは取付例の一つです。車両毎に純正センサーの位置は変わるため各車種のサービスマニュアルを参照のうえ取り付けを行ってください。またこの取り付け方法は純正の温度警告灯が使用できなくなります。使用時には温度に十分ご注意ください。

●油温計として使用する場合

オプションのセンサーフィッティングを使用し④センサー R1/8 を取り付けします。



※上記イラストは取付例の一つです。

取り付け場所を確認しセンサーフィッティングのサイズをお選びください。

操作方法 H E

H ①メーター本体 (HG TEMP METER)

MENU スイッチ

※サブ機能の操作or
設定モードの操作に使用。

SET スイッチ

※MAX温度リセットの操作or
摂氏 (°C) ⇄ 華氏 (°F) 表示の切替
or 設定モードの操作に使用。



A. サブ機能表示 P.09へ

※時計・MAX 温度・電圧計・非表示

警告機能

※設定温度を超えるとマークが
点滅してお知らせ。
工場出荷時の設定温度は 90
°C (華氏 194°F) に設定。
設定モードで機能 ON/OFF
可能。

バーグラフ表示

※工場出荷時
バーグラフの最大値は
100°C (華氏 200°F)
に設定。設定モードで
機能 ON/OFF 可能。

E ②メーター本体 (EZ TEMP METER)

MENU スイッチ

※サブ機能の操作or
設定モードの操作に使用。

SET スイッチ

※MAX温度リセットの操作or
摂氏 (°C) ⇄ 華氏 (°F)
表示の切替 or 設定モード
の操作に使用。



B. サブ機能表示 P.10へ

※時計・MAX 温度・非表示

MENU ボタンか SET ボタン
を押すとメーター起動。

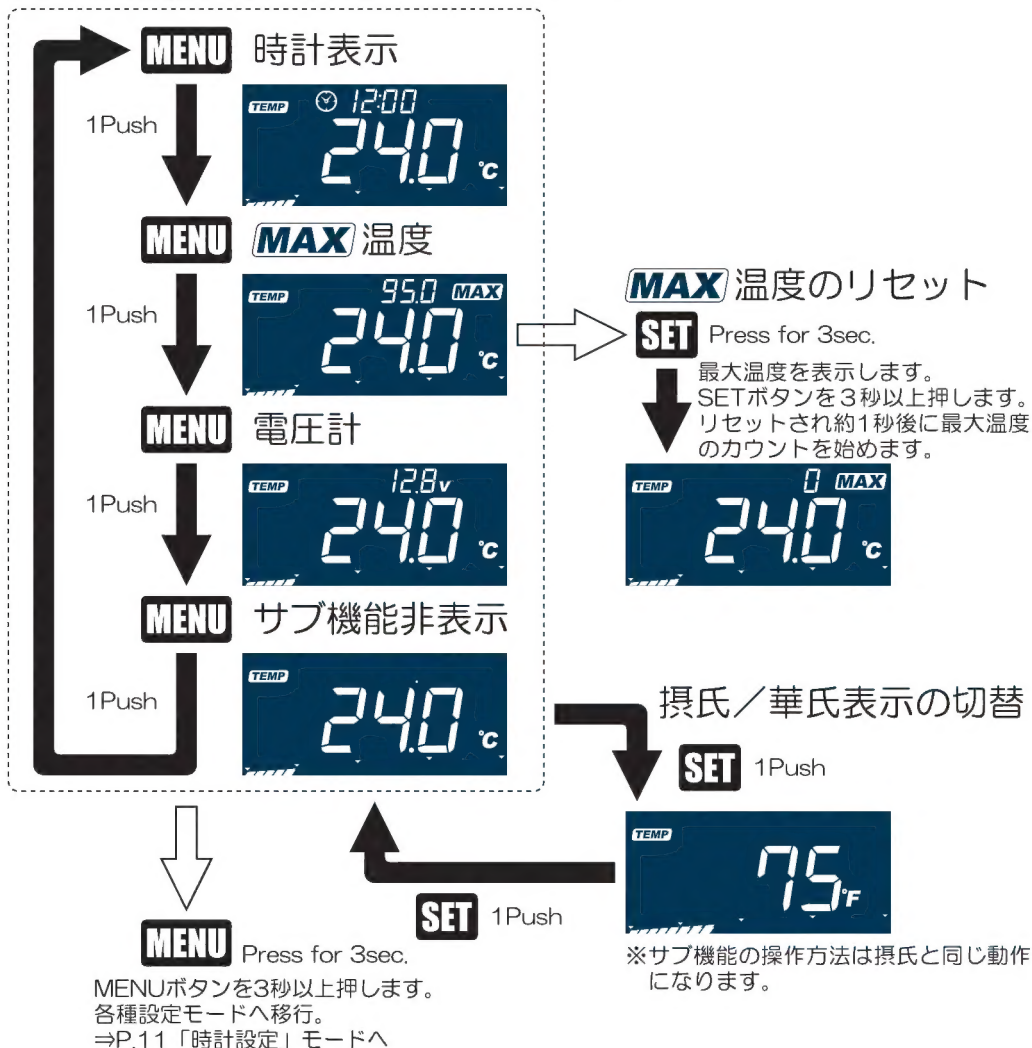


C. 電源OFF操作 P.10へ

※電源 OFF モードの操作。
停車、駐車時など車両を使用
しない場合はメーターの電源
をお切りください。



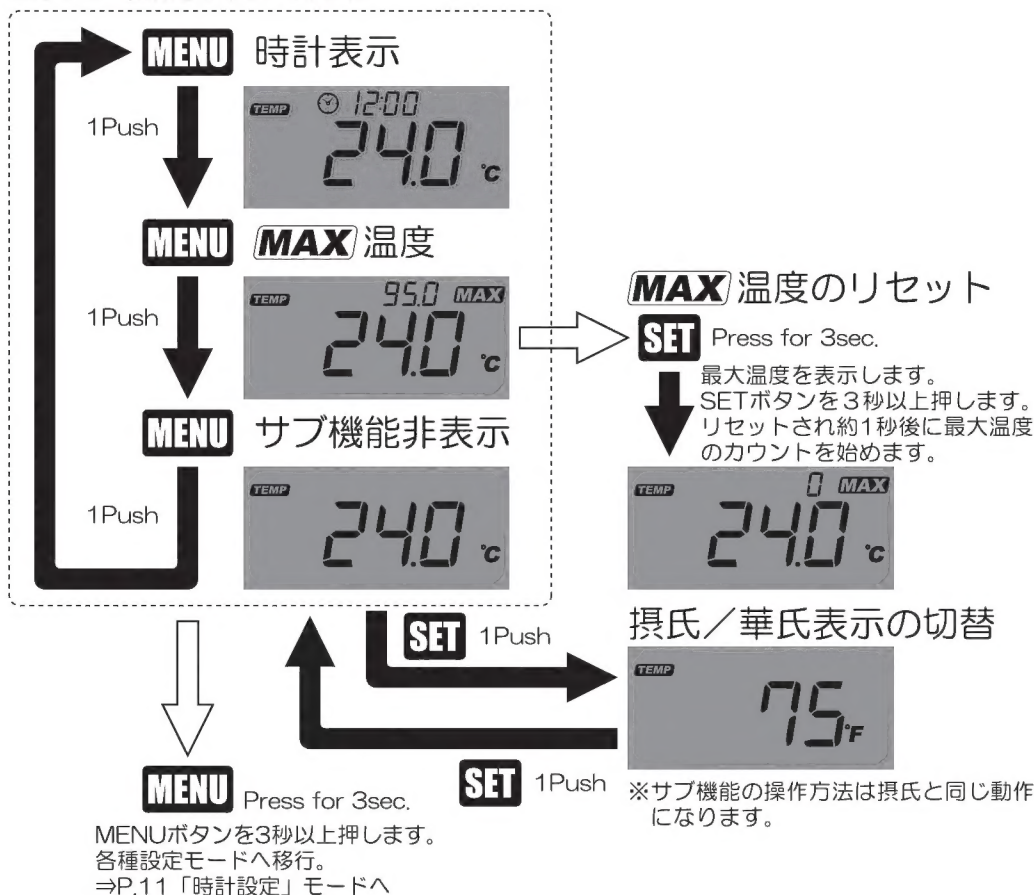
A. サブ機能表示の操作 (摂氏表示/HGタイプ)



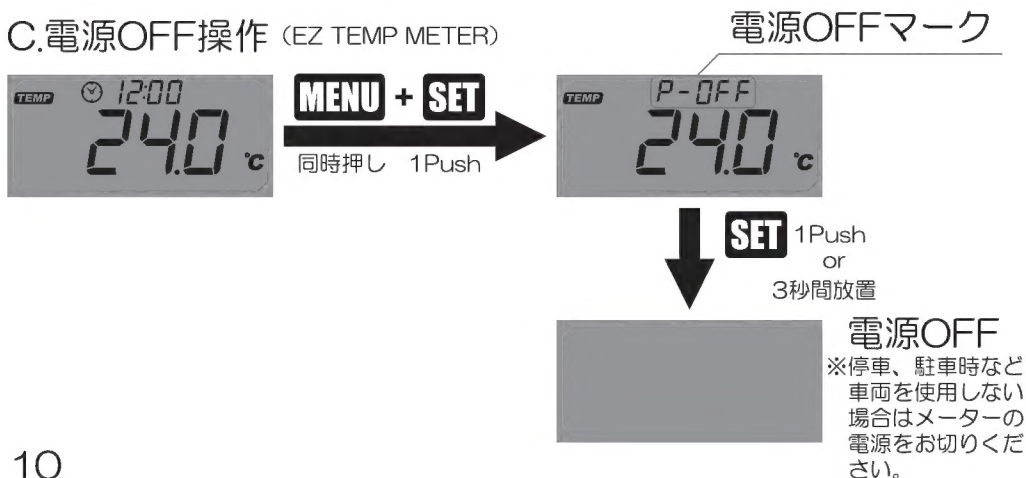
- 摂氏表示で設定モードに入ると摂氏の設定が出来ます。
 - 華氏表示で設定モードに入ると華氏の設定が出来ます。
- ※機能設定は摂氏設定モードをベースに説明しております。
摂氏設定モードと華氏設定モードともに同じ操作
方法になります。また摂氏で設定した機能&数値は華
氏の設定にも自動で反映されます。

操作方法 E

B.サブ機能表示の操作 (EZ TEMP METER)



C.電源OFF操作 (EZ TEMP METER)



HE 機能設定 (1.時計の設定)

設定中の画面説明

設定中マーク

設定箇所が点滅

※設定モード中はこのマークが点灯しています。

※設定中は各機能の対応した部分が点滅してお知らせします。



1.時計の設定 ●時計の設定を行う機能。

※時計の設定モードに移行されても時計は動作中です。

時計の設定中にSET ボタンを1度でも押すと秒は00秒にリセットされカウントを停止します。その後、設定モードを終了するか時計設定から警告設定に移行された時に秒のカウントが開始されます。

MENU MENUボタンを3秒以上押します。
各種機能設定モードへ移行。

※時計は動作中

時間の単位が点滅

時間設定



SET

1Push

時間の単位「+1」



SET ボタンを1回押すと+1時間されます。0~23でループ。SET ボタンを長押しで自動送り。

※秒のカウントは停止&「00秒」にリセット。

MENU

1Push

分の単位が点滅

分設定



SET

1Push

分の単位「+1」



SET ボタンを1回押すと+1分されます。0~59でループ。SET ボタンを長押しで自動送り。

※時計が停止中の場合
00秒からカウント開始。

MENU

1Push

※秒のカウントは停止&「00秒」にリセット。
※既に時間をセット済みの場合
時計は「00秒」で継続停止中。

HG TEMP METERはP.12「2.警告温度の設定」へ

EZ TEMP METERは時間設定へ戻ります。※秒はカウント開始

MENU MENUボタンを3秒以上押すことで設定モード終了。
※秒が停止中の場合はカウント開始。

機能設定 (2. 警告温度の設定) H

2. 警告温度の設定

●この機能では警告温度の設定を行います。設定した温度を超えると警告マークが点滅してお知らせしてくれます。

1. 時計の設定

単位&警告マーク&
機能のON/OFFが点滅



SET

1Push

警告機能のONかOFFを選択



SETボタンを押す度に
ON⇒OFF⇒ON…を
繰り返します。

MENU

1Push

数値&単位&警告マーク



SET

1Push

MENU

1Push

※数値設定を飛び越し3.バ
ーグラフ設定へ移行します。

温度の単位「+1」℃



SETボタンを1回押す
と+1℃されます。
1~180でループ。
SETボタンを長押しで
+10℃で自動送り。

MENU

1Push

※華氏設定モードでは
SETボタンを1回押す
と+1°Fされます。
34~356でループ。
SETボタン長押しで
+10°Fで自動送り。

3. バーグラフ設定へ

MENU

MENUボタンを3秒以上押すことで
設定モード終了。

H 機能設定 (3.バークグラフ設定)

3.バークグラフ設定 ●この機能ではバークグラフの最大値を設定します。バークグラフはお客様の使用用途に合わせてご利用ください。

2.警告温度の設定

単位&バークグラフ&
機能のON/OFFが点滅



SET
1Push

バークグラフ機能のONかOFFを選択



SETボタンを押す度に
ON⇒OFF⇒ON…を
繰り返します。

MENU
1Push

数値&単位&警告マーク



SET
1Push

MENU
1Push

※最大値設定を飛び越し1.時
計の設定へ移行します。

最大値の単位を切替。



SETボタンを押し
バー最大値を100℃か
200℃に切り替えます。

※華氏設定モードでは
SETボタンを押し
バー最大値を200°Fか
400°Fに切り替えます。

MENU
1Push

1.時計の設定へ

MENU MENUボタンを3秒以上押すことで
設定モード終了。

トラブルシューティング

1 電源が入らない。メーターが起動しない。

HG TEMP METER の場合

- アクセサリ電源（茶線）またはアース（黒線）の接続不良を確認ください。
- 電源が直流 12V 来ているか確認ください。

EZ TEMP METER の場合

- 電池が消耗している可能性があります。電池を確認し新品の電池に交換してください。

2 エンジン始動時、または走行中に時計がリセットされる。

●電装強化系のパーツや高出力のHIDなどを同時装着した場合、ノイズの影響を受けてメーターがリセットされる場合がございます。各配線にアルミテープを巻きアースに落とします。それから配線の取り回しを変更することで症状が改善される場合がございます。症状が改善されない場合は同時装着を控えてください。

●バッテリーが弱っている可能性があります。本商品は6V以下では時計が動作できません。弱ったバッテリーではセルが回っても瞬間的に6Vを下回ることがあります。特に高出力のHIDを装着されている場合は電圧降下が著しく時計がリセットされてしまう場合がございます。バッテリーを充電するか新品に交換してください。

3 表面パネル内側にくもり、または結露や水が入る。

●メーター本体は防水構造となっておりますが、表面のデザインパネル部は両面テープでの貼付構造となっております。使用環境によっては起きる場合があるため予めご了承ください。

※デザインパネル部は使用中での表面のキズやパネルの劣化を考慮して交換できるように貼付構造を採用しています。

4 メーターの表示が固まってしまう。

●ノイズなどの影響を受けメーターがフリーズしている可能性があります。MENU + SET ボタンを同時押しで3秒以上押し続けてください。メーターがリセットされ復帰します。

またボタン操作を受け付けない場合は下記操作を行ってください。

A : HG TEMP METER の場合、アース線を外し電源を落とすことでリセットされます。

B : EZ TEMP METER の場合、裏側のリセットボタンを押すか電池を抜くことでリセットされます。

5 メーターの配線の無理な取り回し。

●メーター本体の配線出口付近は無理に曲げないでください。無理に曲げたことにより出口付近に使用しているラバーが変形し防水性が損なわれます。取り付けの際には十分ご注意ください。取り付けをしてください。

6 メーター配線の切断や加工。

●①&②メーター本体及び付属部品③&④の配線切断や加工は絶対に行わないでください。接触不良や断線を起こし動作不良の原因となります。付属部品⑤は切断や加工をして頂いてもOKです。ただし確実に結線を行ってください。

7 液晶画面の色が変化する。

●直射日光がメーターに当たると液晶が変色したり、透明になってしまう場合がございます。これは液晶の性質上、一定の温度を超えたときに起きる症状です。特に真夏の暑い時期には起きやすい症状になります。この症状はメーターを冷やすことで改善されます。

8 液晶画面が見えにくい。

●液晶の性質上、一定の角度を超えると表示が見えにくくなります。角度を調整して取り付けを行ってください。また使用環境によっては光の反射などで見えにくくなる場合がございます。走行中に見えにくくなった場合は非常に危険ですのでメーターを注視しないでください。重大な事故を引き起こす原因になります。

9 電池の交換の目安

●EZ TEMP METERは電池稼動になります。使用状況により交換の時期は変わりますが1日平均2時間の使用で約半年が交換の目安となります。またバイクを駐車する際は必ず電源をお切りください。※新品購入時はメーター本体に動作確認用で電池が組み込まれております。最初の使用時には⑨予備電池に交換してご使用ください。これ以降の電池切れの症状になった場合は速やかに市販の「CR2032ボタン電池」をお買い求めください。
※HG TEMP METERは内蔵電池がありませんので交換の必要はありません。

10 液晶表示が異常な数値を示す。

●センサーの配線にノイズが混入している可能性があります。センサーの取り回しを変更したりノイズ対策を行ってください。特に電装系強化パーツや抵抗無プラグなどを装着した車両では起きやすく、症状が改善されない場合は同時装着を控えてください。

HG TEMP METER **EZ TEMP METER**

ハイグレード テンブメーター

イージー テンブメーター

AQUAPROVA
SERIES

株式会社 **テイナ**

〒437-0226 静岡県周智郡一宮4805 ☎0120-60-4955